

平成28年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 4目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

施策1 歴史・文化を普及します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 4目:市史編さん費

事業	7	市史資料普及事業
担当所属	行政管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,329千円	2,329千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・「佐倉の歴史講演会」の実施・『佐倉市史研究』第30号の刊行・『佐倉市史料叢書1 古今佐倉真佐子』の刊行・『佐倉御城府内之図』の刊行・『佐倉市史料叢書2』の刊行準備
事業の目的	・佐倉の歴史に関する研究誌、史料集の刊行、講演会の実施より市民に佐倉の歴史を普及し、「歴史のまち佐倉」の市民の郷土意識を喚起します。
事業の効果	・佐倉市に愛着をもつ市民が増えることによって、歴史資料の大切さを理解する気風がはぐくまれる。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
謝礼金	229千円	『佐倉市史研究』執筆者謝礼
講師謝礼	45千円	佐倉の歴史講演会講師料(1回分)
報償品	3千円	市史関係資料調査時報償品
11 需用費		
消耗品費	5千円	資料調査時参考図書購入代
印刷製本費	1,747千円	『佐倉市史研究』第30号(800部)の印刷代 『佐倉市史料叢書1 古今佐倉真佐子』(1,000部)の印刷代 『佐倉御城府内之図』(2,000部)の印刷代
12 役務費		
筆耕翻訳料	300千円	
計	2,329千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成28年度計画値
講演会の開催回数	1回
『佐倉市史研究』の印刷冊数	800冊

『佐倉市史料叢書』の印刷冊数	1000冊
講演会参加者	100人
『佐倉市史研究』購入数(年間)	100冊
『佐倉市史料叢書』購入数(年間)	50冊